



添付図⑩ 埋蔵文化財試掘調査結果概要

教委文 第11-20号
平成13年11月16日

大阪府知事
齋藤 房江 様

大阪府教育委員会
教育長 竹内 信



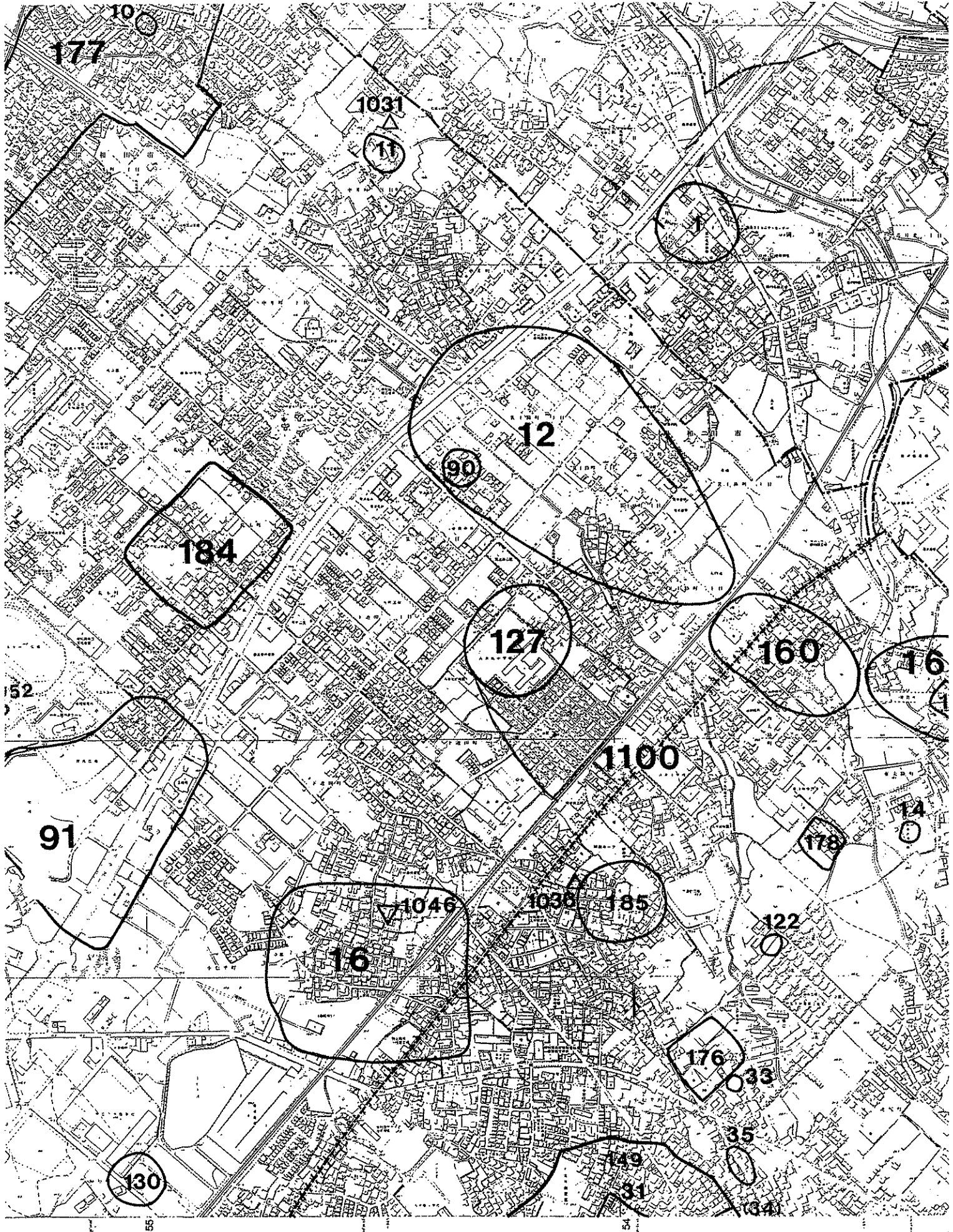
遺跡の発見について（通知）

平成13年10月19日付け 住整 第461号で通知のあった下記の新たに発見された遺跡については、文化財保護法の規定により発掘調査を行うことが必要ですので、工事着工前に発掘調査を実施してください。

なお、調査の結果重要な遺構が発見された場合は、その保存について別途協議しますので、ご協力ください。

記

- 1 所在地 岸和田市下池田町3丁目
- 2 遺跡名 下池田遺跡
- 3 範囲 別添地図のとおり



- | | | | |
|----|-------------|-------------------|------------------|
| 商群 | 177 吉井遺跡 | 189 磯之上十ノ坪遺跡 | 1046 [府規]史 池田王子跡 |
| 亦 | 178 大路城跡 | 190 摩湯北遺跡 | 1052 [国]登録 旧岸和田村 |
| | 180 春木四ノ坪遺跡 | 1030 [市指]天 兵主神社々叢 | 校校舎 |
| 趾跡 | 184 荒木土塁跡 | 1031 [市指]天 夜疑神社々叢 | 1100 熊野街道 ※ |
| 亦 | 185 八木城跡 | 1036 [市指]天 円勝寺の松 | |
| 亦 | 186 輕部池遺跡 | 1040 紀州街道 ※ | |
| | | | |

教委文 第 276 号

平成13年10月 1日

大阪府建築都市部長 様

大阪府教育委員会教育長

(公 印 省 略)

府営住宅建て替えに先立つ埋蔵文化財試掘調査について (回答)

平成13年5月16日付 住整 第145号 で依頼のありました、
府営久米田第4住宅における、埋蔵文化財の試掘調査の結果について、
下記のとおり回答いたします。

記

調査期間 平成13年7月31日～8月2日

調査担当 大阪府教育委員会文化財保護課調査第2グループ

調査場所 岸和田市下池田町 府営久米田第4住宅 内

調査方法 府営久米田第4住宅地内の空き地等に5ヶ所のトレンチ(1.5m×4.0m)を設定し、
試掘調査を実施した(図1)。盛土等は重機で除去した後、人力によって遺構・遺物の
確認につとめた。調査の成果は、写真の撮影と土層断面の模式図(図2)を作成し、
記録した。

調査結果 第1トレンチから、土師質土器片など中世の遺物を検出した。第2トレンチから、
瓦器碗片など中世の遺物を検出した。第3トレンチから、鉄製品を検出した。第4ト
レンチから、土師質土器片と弥生時代中期の甕、把手などを検出した。第5トレンチ
から、土器片を検出した。

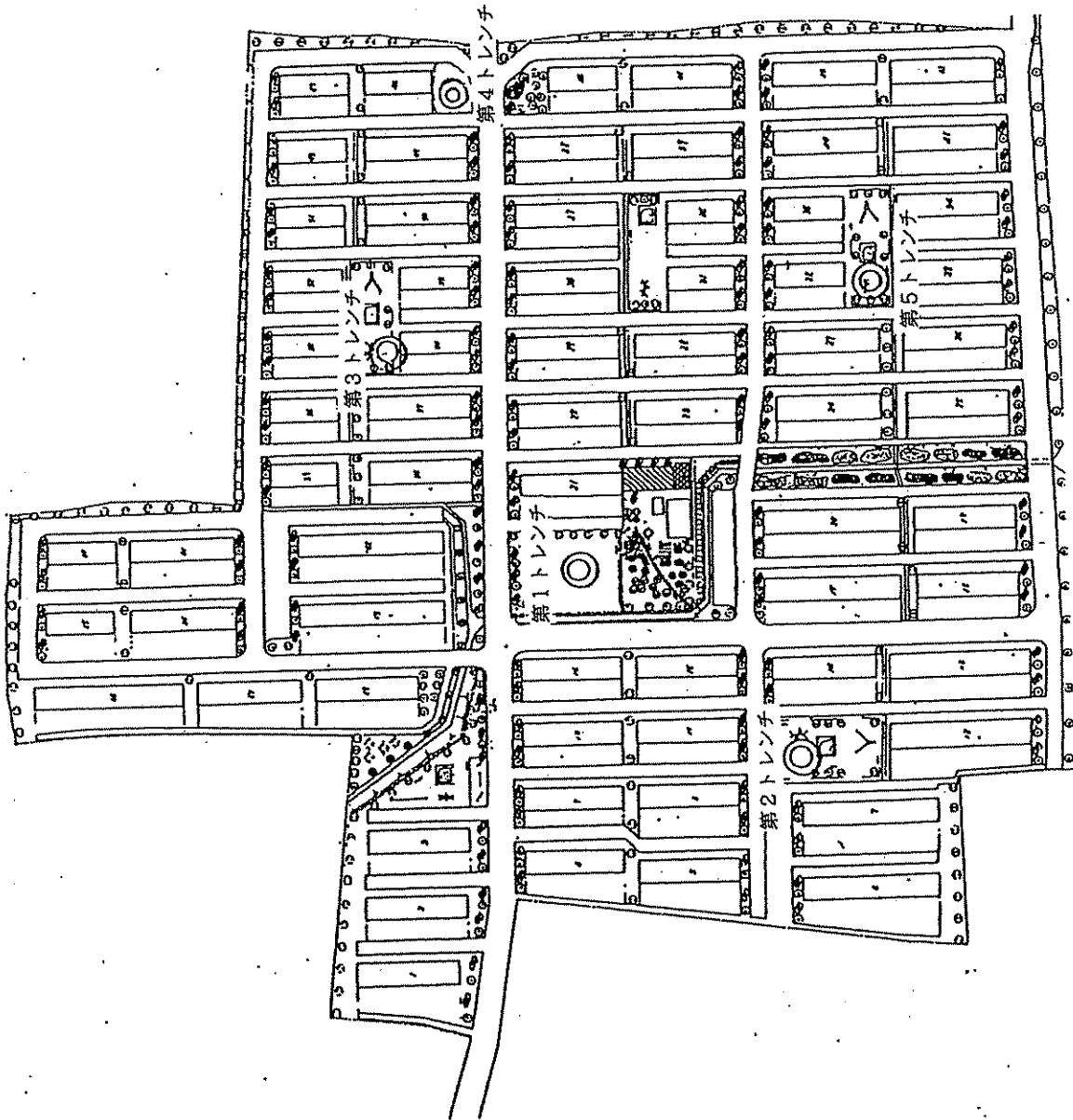
措 置 調査の結果、遺物が検出されたため、住宅建て替え前の発掘調査が必要です。
また、試掘調査地内から遺物を発見したため、別添図3により、文化財保護法第57
条の6に基づく遺跡の発見通知を岸和田市教育委員会を通じて本府文化財保護課あて
提出してください。なお、発掘調査については、本府文化財保護課と協議してくださ
い。

(所在地) 久米田第 4 住宅

文化財調査用配置図

概要

調査箇所 5ヶ所

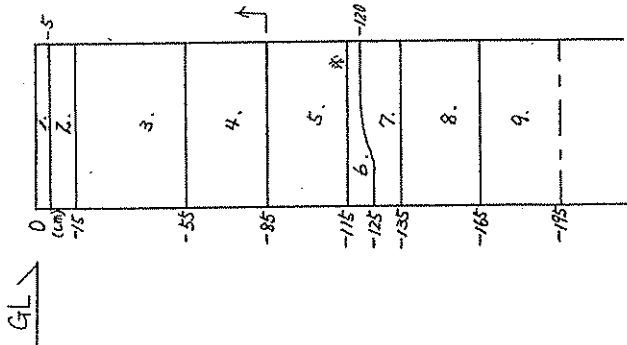


凡例

◎ 調査箇所

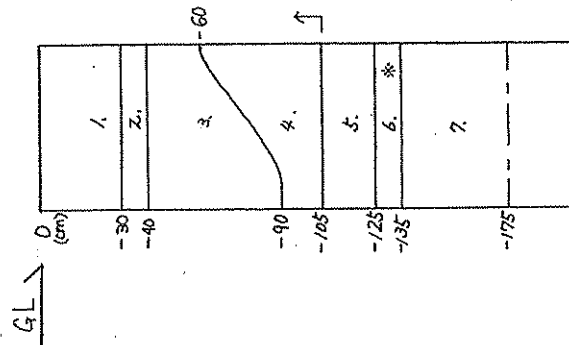
久米田第4住宅試掘調査 柱状模式図 (1/20)

第2トレンチ



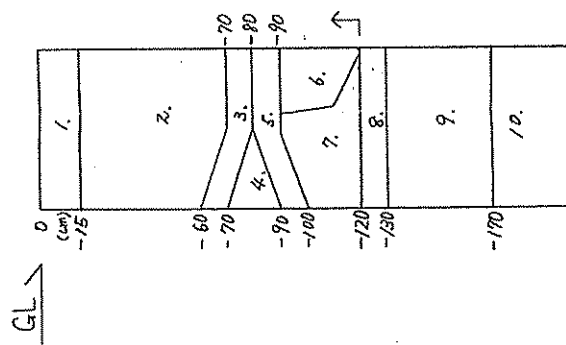
1. (盛土) 灰白色砂質土
2. (盛土) 茶褐色砂質土 (砂礫混じる)
3. (盛土) 灰オリーブ色粘質シルト (レキ、ブロック土含む)
4. (盛土) 褐色砂質土 (レキ、ブロック土含む)
5. (旧耕土) オリーブ黒色粘質土 ※(陶磁器穿出)
6. 灰オリーブ色砂礫混じり粘質土 (砂含む)
7. 緑灰色粘質土 (上層に砂含む)
8. 暗オリーブ灰白色粘質シルト
9. 暗オリーブ灰色+暗オリーブ色砂礫混じり土 (地山層)

第1トレンチ



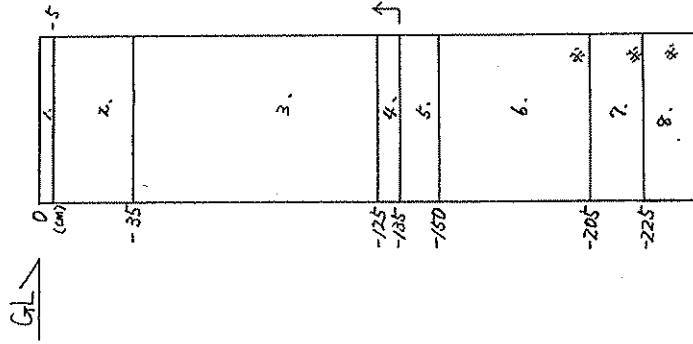
1. (盛土) 灰白色砂質土
2. (盛土) 茶褐色砂質土 (砂礫混じる)
3. (盛土) 灰白色粘質シルト (レキ、ブロック土含む)
4. (盛土) 褐色砂質土 (レキ、ブロック土含む)
5. (旧耕土) オリーブ黒色粘質土
6. オリーブ褐色粘質土 ※(土器出土)
7. 灰オリーブ色砂礫混じり土 (地山層)

第3トレンチ



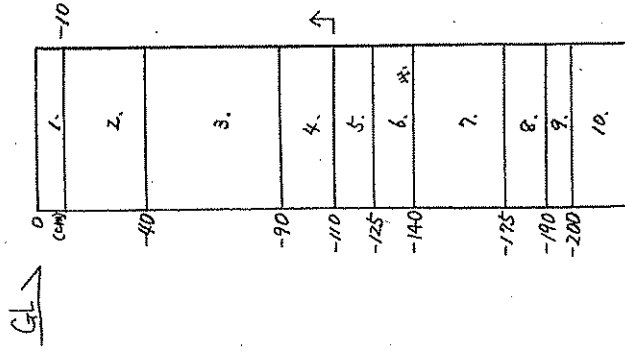
1. (盛土) 灰黄色砂質土
2. (盛土) 灰オリーブ色砂質土 (レキ、ブロック土含む)
3. (盛土) 褐色砂質土
4. (盛土) 灰白色+褐色粘質シルト (レキ、ブロック土含む)
5. (盛土) 茶褐色粘質シルト
6. (盛土) 褐色砂質土
7. (盛土) 褐色粘質シルト (レキ、ブロック土含む)
8. 暗灰色粘質土
9. 青灰色砂質土
10. 暗オリーブ灰色砂礫混じり土 (地山層)

第4トレンチ



1. (盛土) 灰白色砂質土
2. (盛土) 灰オリーブ色砂質土 (レキ、ブロック土含む)
3. (盛土) 褐色砂質土
4. (盛土) 灰オリーブ粘質シルト (レキ、ブロック土含む)
5. (旧耕土) オリーブ黒色粘質土
6. 灰オリーブ粘質土 ※(土器出土)
7. 灰オリーブ粘質土 + オリーブ黒色粘質土 + オリーブ黒色粘質シルト ※(土器出土)
8. 黒茶色+オリーブ黒色粘質シルト ※(軟性土器出土)

第5トレンチ



- $\langle \text{第5GL} = \text{城1GL} + 0.20m \rangle$
1. (盛土) 灰白色砂質土
 2. (盛土) 褐色砂質土 (レキ、ブロック土含む)
 3. (盛土) 灰黄褐色砂質土
 4. (盛土) 灰白色+灰黄褐色砂質土 (レキ含む)
 5. (旧耕土) オリーブ黒色粘質土
 6. 灰褐色砂質土 ※(土器出土)
 7. 暗褐色砂質土 (レキ含む)
 8. 暗褐色砂質土
 9. 灰黄色砂質土
 10. 灰黄色砂質土 (砂レキ含む)

添付図 土地履歴調査結果概要

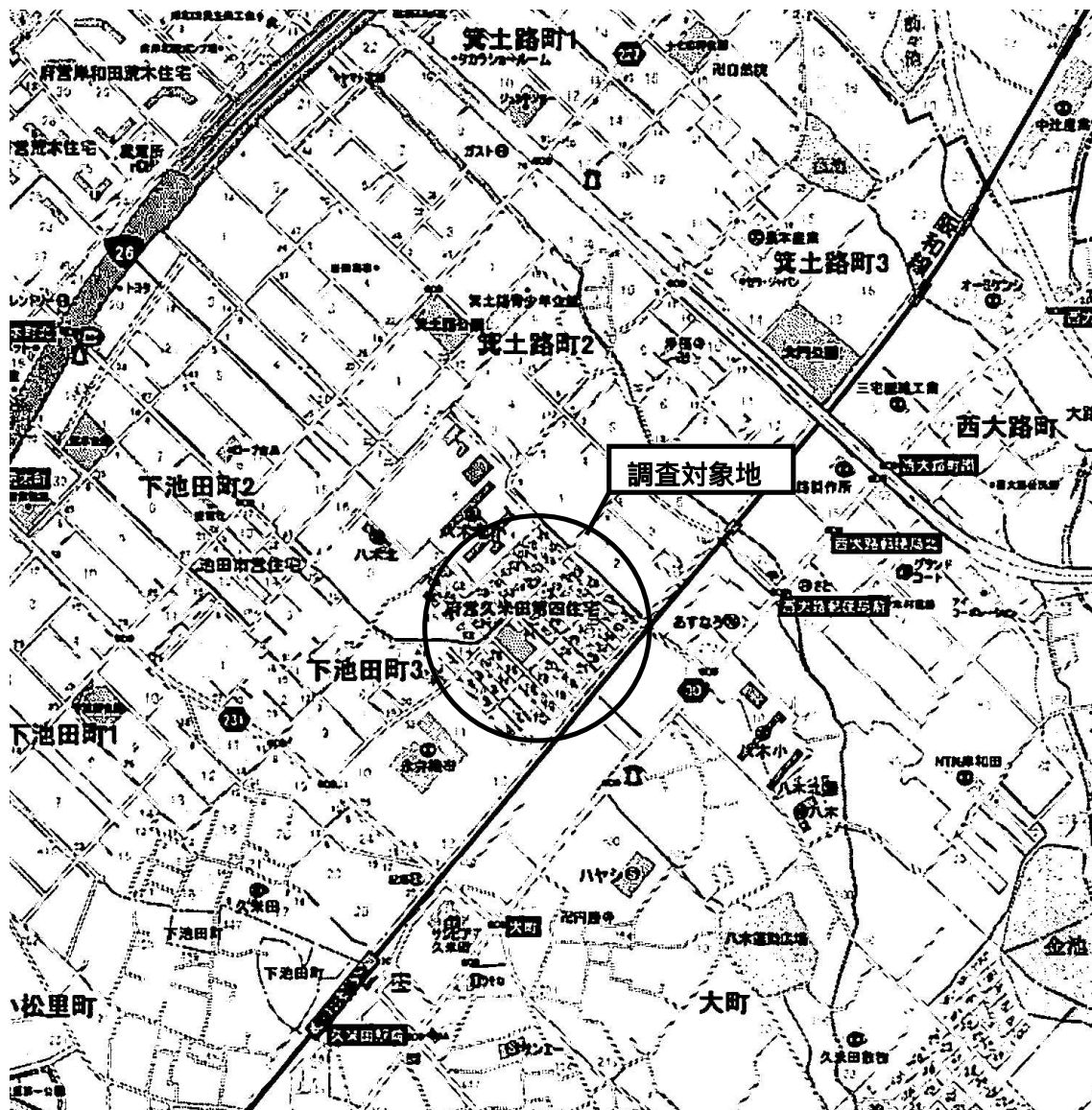
土地の利用履歴等調査概要

平成 18 年 3 月

1. 調査対象地

- (1) 所在地 岸和田市下池田3丁目343番地外
- (2) 地目 宅地
- (3) 敷地面積 約30,951 m²
- (4) 所有者 大阪府

<調査対象地位置図>



2. 調査期間

平成18年2月21日～平成18年3月17日

3. 土地利用履歴調査結果概要

(1) 調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
登記簿等による土地利用履歴調査	調査対象地内の土地のうち、主な土地について、全部事項証明書、閉鎖登記簿謄本等を収集し、所有者の変遷、地目の調査を行った。
地図、航空写真による土地利用履歴調査	調査対象地及びその周辺地域の資料（旧地形図、旧住宅地図及び航空写真）を収集し、土地利用の変遷の調査を行った。
現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査	調査対象地及びその周辺地域の現地調査により、現在の土地利用状況の調査を行った。
有害物質使用特定施設の設置や、管理有害物質の使用履歴等の調査	上記各種資料の確認及び現地調査により、水質汚濁防止法第2条第2項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設の設置や管理有害物質の使用等の履歴についての調査を行った。

(2) 調査資料

調査資料	入手方法
全部事項証明書	大阪法務局岸和田支局 発行
旧地形図	国土交通省国土地理院 発行
旧住宅地図	大阪府立中之島図書館所蔵旧住宅地図 複写
航空写真	財団法人日本地図センター所蔵航空写真 複写
調査対象地及びその周辺地域の現況写真	現地調査時に撮影（平成18年2月21日）

(3) 調査結果概要

登記簿等による土地利用履歴調査

各土地の全部事項証明書、閉鎖登記簿謄本による調査結果は下表のとおりであり、調査対象地内の土地は昭和 39 年末頃より昭和 40 年代半ばにかけて、順次個人等より大阪府が取得したものである。

全部事項証明書等を取得した全土地とも、昭和 45 年 12 月 11 日付で地目が田より宅地に変更されている。

地番	大阪府取得時期	前所有者	地目
下池田町 3 丁目 319 番	昭和 40 年 2 月 11 日	不明	宅地 調査時点
" 323 番 2	昭和 40 年 3 月 19 日	個人	
" 324 番	昭和 40 年 3 月 19 日	不明	
" 327 番	昭和 39 年 12 月 15 日	個人	
" 328 番	昭和 39 年 12 月 15 日	個人	
" 331 番	昭和 40 年 3 月 27 日	個人	
" 332 番	昭和 39 年 12 月 15 日	個人	
" 333 番	不明(昭和 46 年 1 月 11 日 所有権登記)	不明	
" 335 番	不明(昭和 46 年 1 月 11 日 所有権登記)	不明	
" 337 番 4	不明(昭和 43 年 11 月 8 日 所有権登記)	不明	
" 341 番	昭和 39 年 12 月 9 日	個人	
" 342 番	昭和 39 年 12 月 9 日	不明	
" 343 番	不明(昭和 46 年 1 月 11 日 所有権登記)	不明	
" 351 番 2	昭和 40 年 3 月 19 日	法人	

地図、航空写真による土地利用履歴調査

旧地形図、旧住宅地図及び航空写真による調査対象地の土地利用履歴の調査結果は下表のとおりである。

調査対象地及びその周辺地域は、昭和 6 年頃は調査対象地の北東部に集落が認められるほかは、概ね農地として農地（田）として利用されていたことを旧地形図（昭和 6 年）により確認した。その後、昭和 42 年頃まで対象地は農地として利用されていたことを旧地形図、旧住宅地図及び航空写真により確認した。

昭和 44 年以降、現在に至るまで調査対象地は公営住宅（大阪府営岸和田下池田住宅）の敷地として利用されていたことを旧地形図、旧住宅地図及び航空写真により確認した。

年代	根拠資料	調査対象地土地利用状況	
1930 年代	旧地形図 1931 年（昭和 6 年）	農地（田）	
	旧地形図 1937 年（昭和 12 年）		
1940 年代	航空写真 1946 年（昭和 21 年）		
	旧地形図 1949 年（昭和 24 年）		
1960 年代	航空写真 1961 年（昭和 36 年）		
	旧住宅地図 1963 年（昭和 38 年）		
	旧住宅地図 1967 年（昭和 42 年）		
	旧地形図 1969 年（昭和 44 年）		
1970 年代	旧住宅地図 1971 年（昭和 46 年）		公営住宅
	航空写真 1975 年（昭和 50 年）		
	旧地形図 1979 年（昭和 54 年）		
1980 年代	旧住宅地図 1981 年（昭和 56 年）		
	航空写真 1985 年（昭和 60 年）		
1990 年代	旧地形図 1990 年（平成 2 年）		
	旧住宅地図 1992 年（平成 4 年）		
	航空写真 1997 年（平成 9 年）		
2000 年代	旧地形図 2000 年（平成 12 年）		
	旧住宅地図 2004 年（平成 16 年）		

現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査

a) 調査対象地の土地利用状況

大阪府営岸和田下池田住宅として利用されている。



南西方より調査対象地



南東方より調査対象地



東方より調査対象地



北西方より調査対象地

調査対象地の現在の土地利用状況

b) 周辺の土地利用状況

調査対象地の北東側には主に戸建住宅が、南東側にはＪＲ阪和線軌道敷をはさんで戸建住宅、共同住宅等が、南西側には工場等が、及び北西側には小学校、戸建住宅等が存する。



調査対象地北東側



調査対象地南東側



調査対象地南西側



調査対象地北西側

周辺の土地利用状況

有害物質使用特定施設の設置や、管理有害物質の使用履歴等の調査

調査対象地は、登記簿等による土地利用履歴調査、地図、航空写真による土地利用履歴調査及び現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査の各調査結果より、昭和 40 年代中頃より現在に至るまで大阪府菅岸和田下池田住宅の敷地として利用されてきており、それ以前は農地であったと判断される。

従って、調査対象地については、土壤汚染の可能性が考えられる工場等の立地の履歴はなく、水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等（大阪府条例第 49 条第 2 項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設）の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられる。

土地利用履歴調査結果まとめ

上記調査結果より、調査対象地は、昭和 40 年代中頃より大阪府菅岸和田下池田住宅の敷地として利用されてきており、かつ、調査対象地については、水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等（大阪府条例第 49 条第 2 項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設）の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられることから、調査対象地において土壤汚染が存する可能性は低いと考えられる。

4. 地形・地質調査及び活断層調査

(1) 調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
調査対象地周辺の地形・地質概要	調査対象地周辺の地形・地質に関する資料(地形分類図、表層地質図)を収集し、地形・地質に関する概況調査を行った。
調査対象地周辺の活断層	調査対象地周辺の活断層に関する資料(活断層図)を収集し、地形・地質に関する概況調査を行った。

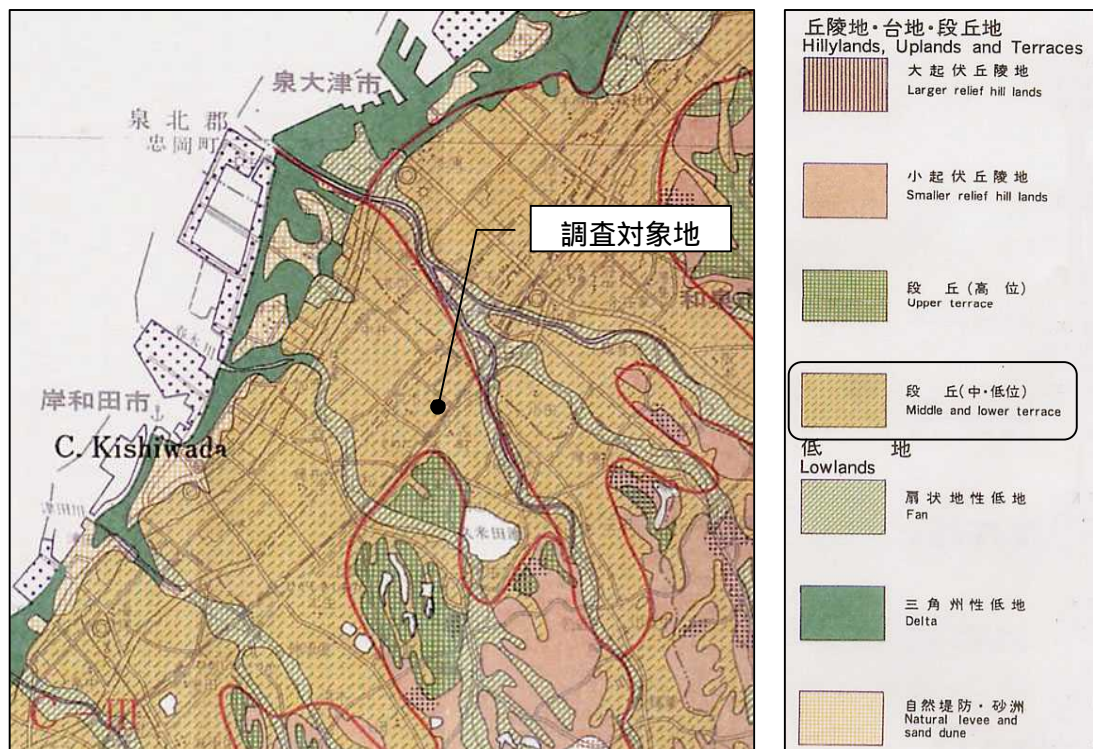
(2) 調査資料

調査資料	入手方法
地形分類図、表層地質図	土地分類図(大阪府) 1976年(財)日本地図センター発行
活断層図	活断層詳細デジタルマップ 2002年東京大学出版会発行

(3) 調査結果概要

地形概要

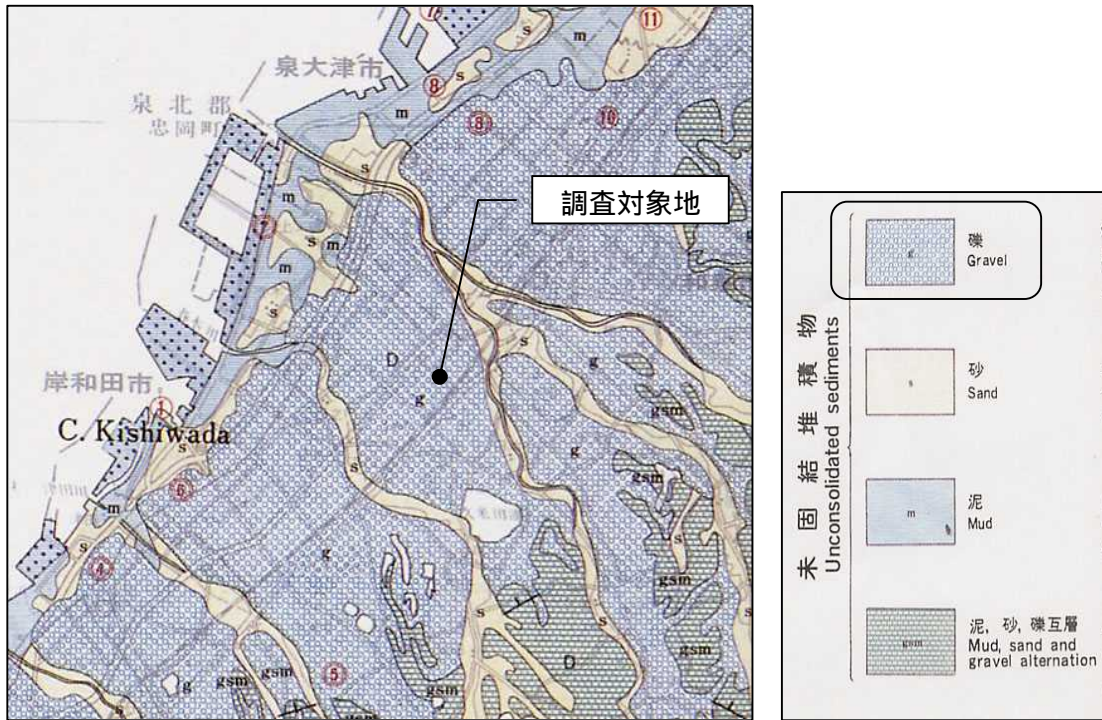
下図に示されるとおり、調査対象地の地形地域区分は「泉南台地」に属しており、段丘(中・低位)に位置する。



資料出典：土地分類図(大阪府)地形分類図 1976年(財)日本地図センター発行

地質概要

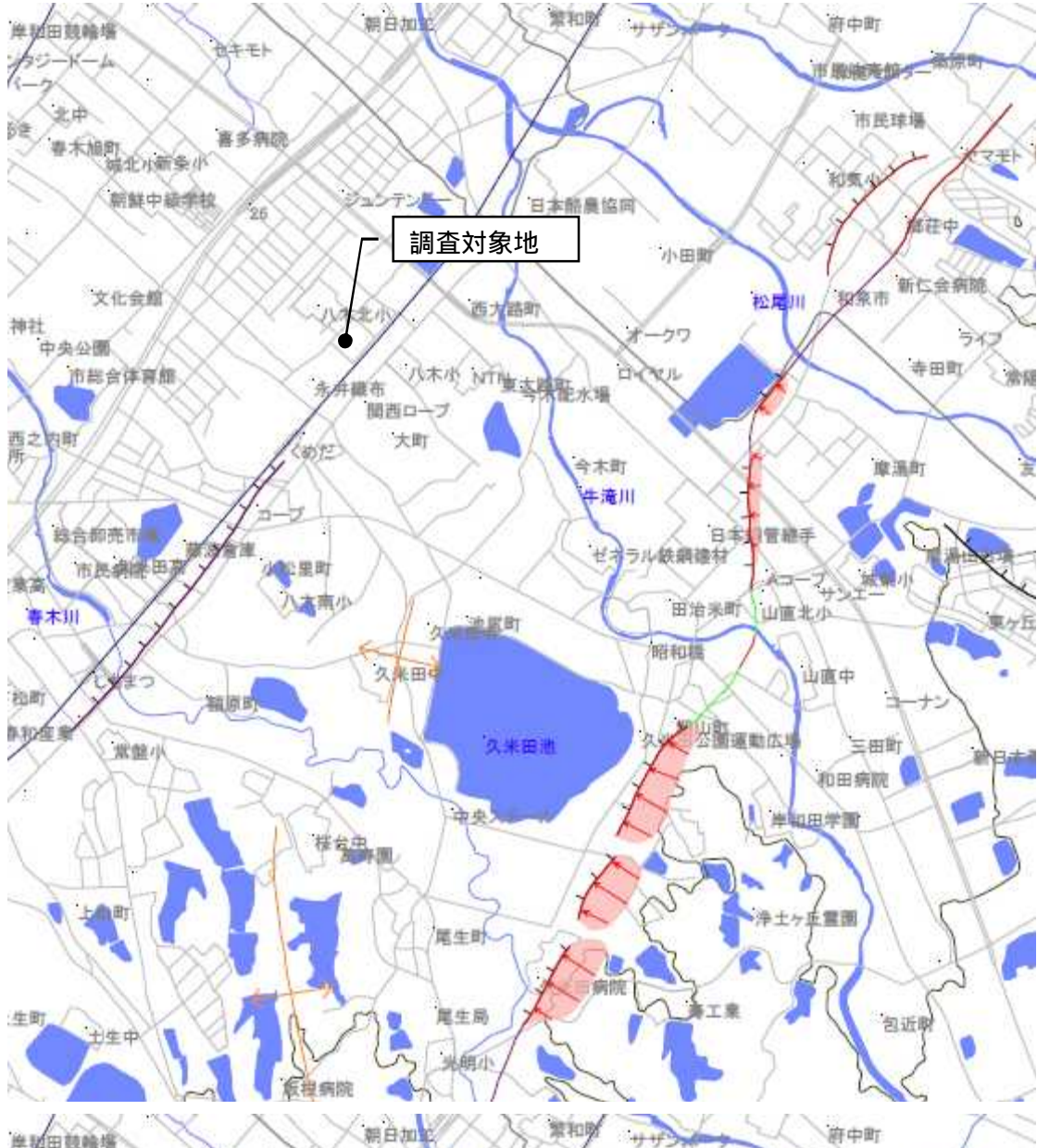
下図に示されるとおり、調査対象地の表層地質は、大阪府南部、北摂山麓、生駒西麓に分布する「段丘礫層」から形成される。



資料出典：土地分類図（大阪府）表層地質図 1976年（財）日本地図センター発行

活断層位置概要

下図のとおり、調査対象地は、活断層の直上ではないものの上町断層帯の近傍にあることが確認された。



資料出典：活断層詳細デジタルマップ 2002年東京大学出版会発行